



市政に新風を

[vol:10]
毎月24日発行

市政
報告

つきいちかい

横浜市会議員
ふしみ

月一会 伏見ゆきえ

平成28年第4回市会定例会 一般質問(12月9日)

- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| 1 東京2020オリンピック・パラリンピック | 11 横浜港における物流機能強化 |
| 2 横浜音祭り | 12 客船の受入強化 |
| 3 20街区MICE施設運営事業 | 13 地下空間のアセットマネジメント |
| 4 統合リゾート・IR | 14 女性の起業家支援 |
| 5 横浜文化体育館再整備事業 | 15 2025年に向けた医療提供体制と地域包括ケアシステムの構築 |
| 6 全国都市緑化よこはまフェアー | 16 民間住宅あんしん入居安否確認サービスモデル事業 |
| 7 旧上瀬谷通信施設の跡地利用と国際園芸博覧会の招致検討 | 17 駅周辺のバリアフリー化 |
| 8 温暖化対策と都市間連携 | 18 子どもの貧困対策 |
| 9 各局連携を支援するY-PORT事業の役割 | 19 いじめ対策 |
| 10 ライフイノベーションの推進 | |



統合リゾート・IR

まさに今、臨時国会において、統合型リゾートの実現を目指したIR推進法案の審議が行われており、この国会での成立を目指すとも言われています。この法案は、単にカジノを認めるものではなく、国際会議場やホテル、劇場のほか、ショッピングモールなど、様々な魅力的な施設を、民間のノウハウや資金を活用して一体的に整備し、国際競争力の高い滞在型観光を実現しようとするものです。私は、以前、カジノに対しては、なんとなく怖いイメージなどもあり、決して良い印象ではありませんでしたが、議員になり、勉強のため、シンガポールなどを視察してまいりました。シンガポールでは、とても美しく魅力的な観光施設が、IRによって新たに2か所誕生し、多くの観光客で賑わっており、様々な効果を発揮していました。具体的には、IRのオープン以降、過去最高の外国人来訪者数を記録し、国際会議の開催件数に至っては世界1位になり、さらには、2か所のIRで2万人を超える新たな雇用を生み出したとのことです。当然、本市が検討しているのも、単なるカジノの導入ではなく、このIRという仕組みを活用した都市の活性化や世界的な観光MICE都市の実現だと理解しています。そこで市長にIRを導入する意義について伺います。IRは、国内外から多くの人を惹きつける、世界最高水準の文化芸術、エンターテインメント、MICE、ホテルなどの施設を、民間の活力を最大限に活かして、一体的に整備・運営することができる有効な手法です。都心臨海部の機能強化、観光MICEや文化芸術をより一層推進し、横浜経済の活性化、新たな雇用の創出、さらには、本市の財政基盤の強化を図っていかねばなりません。将来に向けて横浜の成長をより一層確かなものとしていくために、IRの導入は必要と考えております。と、答弁いただきました。

駅周辺のバリアフリー化

駅周辺のバリアフリー化ですが、超高齢社会において、暮らしやすい社会を実現していくためには、誰にも優しい街をつくっていくことが大切だと思います。特に、鉄道駅の周辺は、地域の生活を支える拠点であり、高齢者や障害者、ベビーカーを押す子育て世代など、誰もが安全・安心・円滑に移動するためのバリアフリー化が欠かせません。本市では、各区1地区を目標に、主要な駅の周辺においてバリアフリー基本構想の策定が順次進められ、今年度末には、全区18地区、26駅での基本構想の策定が完了する見込みであると聞いています。主要駅の周辺では、道路をはじめとした施設のバリアフリー化が着実に進んでいますが、まだまだ、市内には数多くの駅があり、引き続きバリアフリー化を推進していく必要があると思います。また、私の地元である戸塚駅周辺では、平日1日あたり約3,950便という非常に多くのバスが発着しており、鉄道とバスとを結ぶ交通結節点として、多くの市民の方が利用しています。しかしながら、東口の駅前広場では、バスの降車場から駅へ、階段でしか行き来できないなど、バリアフリー上の課題がいまだに残されています。そこで戸塚駅東口周辺のバリアフリー化に向けて、今後どのように取り組むのか市長に伺いました。東口駅前広場のバス降車場から駅改札への移動には階段を使わなければならないため、平面的な移動が可能な横断歩道の設置について、神奈川県警察と協議を進めています。さらに、東口駅前広場上のペDESTリアンデッキと周辺建物との段差については、スロープ設置の可能性について検討していくと、答弁いただき皆様の声が届くよう勤めて参りたいと思います。

日本一女性が働きやすい、働きがいのある都市

横浜市は「日本一女性が働きやすい、働きがいのある都市」の実現を目指して、これまで女性のキャリア形成やネットワークづくり、起業支援を推進しています。今年度の女性起業家支援事業の新たな取組として、29年1月17日～2月28日を「輝く女性起業家プロモーションウィークス」と位置づけ、マークイズみなとみらい・東急百貨店たまプラーザ店・そごう横浜店と連携したプロモーション事業を実施します。この事業は、集客力・ブランド力のある大型商業施設・百貨店と連携し、女性起業家の商品販売・事業PR等による認知度の向上や、女性起業家の活躍をPRすることによる新たな起業促進を目的としています。

ゆきえのゆくえ

今年も、餅つきの季節がやってきました！
少しづつですが、私も腕を上げて来てますよ。



とつかのやさい

白菜の季節になって来ました。朝市で購入した白菜で即席漬け物を作ってみました。
白菜は刻んで、ほんだし、砂糖、塩 小さじ1杯 鷹の爪、ニンニクひとかけら全部入れて揉んで3時間おいて完成



チームゆきえ絶賛募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業など、
伏見ゆきえを支えてくれる方を絶賛募集中です

— 伏見ゆきえの連絡先 —

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町 389 ベルクール 102

TEL.045-443-5757 / FAX.045-443-5671 E-mail:office@fushimiyukie.com